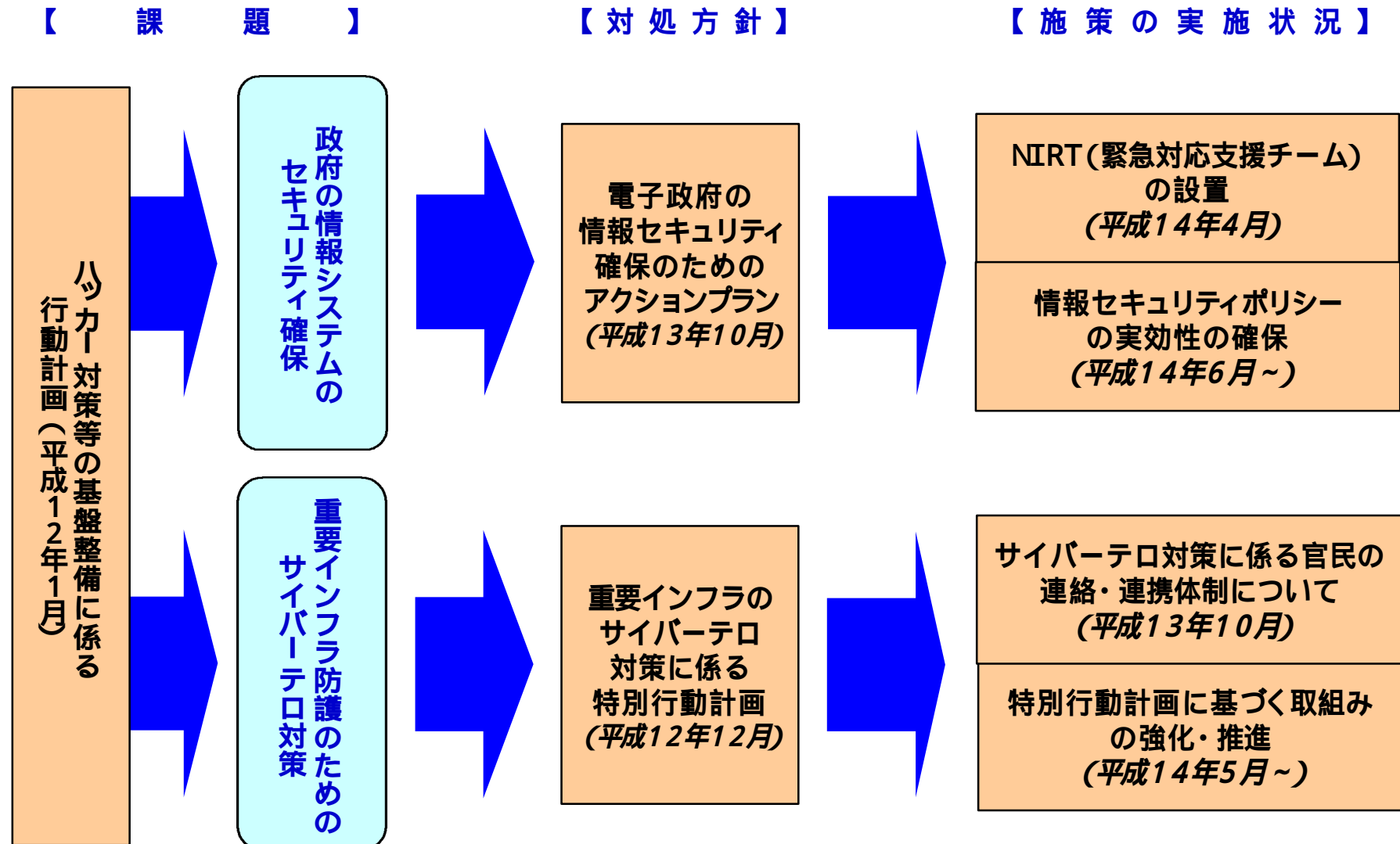


情報セキュリティ対策への取組について

平成14年12月9日

主な情報セキュリティ施策



政府及び重要インフラにおける情報セキュリティ対策の推進について

e-Japan重点計画2002（抄）

5. 高度情報通信ネットワークの安全性及び信頼性の確保

政府の情報セキュリティ確保

ア) 情報セキュリティポリシーの実効性の確保

- ・ 内閣官房において各府省の情報セキュリティポリシーに関する評価
- ・ 「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改定
等

重要インフラのサイバーテロ対策

ア) 「重要インフラのサイバーテロ対策に係る特別行動計画」における取組の強化

- ・ 各事業者等における情報セキュリティ対策状況の把握や実効性確保等
について、重要インフラ分野ごとに具体的方策の確立を図る。

情報セキュリティポリシー：組織としての情報セキュリティに関する基本的考え方や体制、物理的・人的・技術的対策の基準等を体系的に規定。

重要インフラのサイバーテロ対策に係る特別行動計画：いわゆるサイバーテロなどの攻撃から重要インフラ〔情報通信、金融、航空、鉄道、電力、ガス、政府・行政サービス（地方公共団体を含む）の7分野〕を防護するため、官民の連絡・連携体制の確立・強化等の取組みを推進するもの。

各府省の情報セキュリティポリシーの実効性の確保

評価の概要

- ・ 内閣官房情報セキュリティ対策推進室の専門調査チームが本年7月～10月に実施
- ・ 各府省で保有するLAN、ホームページ、汎用受付等システム等から抽出し、チェックシート、各省庁のシステム管理に携わる者へのヒアリング等により実施

評価結果

● 総論的評価

- 意識 対策の両面において相当の進展
- ポリシーを中心に据えた体系的な対策を一層講じていくことが必要

● 個別の課題

- ポリシーに基づく手順・要件等の明確化の推進
- トップレベルによる情報セキュリティに係る意思決定・総合調整の推進
- 職員一人一人に及ぶ意識の醸成
- 監査 監視等の推進 等

評価を踏まえた取組み

- ・ 政府における「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改定【実施済み】
- ・ 各府省における、情報セキュリティポリシーの見直し、更なる対策の実施等【今年度中】

「重要インフラのサイバーテロ対策に係る特別行動計画」に基づく取組みの推進について

本件の概要

本年3月の情報セキュリティ対策推進会議において提示された検討課題に関して、重要インフラ分野ごとに具体的方策等を検討の上、今般、それら結果を取りまとめ。

各分野における検討結果の概要

情報システムの現状評価

各分野における重要システムについては基本的に外部ネットワークとの接続を避けるなど、その安全確保に向けた努力がなされているが、今後も継続的な現状把握・検証の取組みが重要。

検討課題への具体的方策

重要インフラの情報システムに関する現状把握・検証

チェックリストの策定とその活用、サイバーテロに関するシナリオ作成とリスク分析実施 等

民間重要インフラ事業者等におけるサイバーテロ対策状況の把握

協議会等の活用、事業者等に対する調査やヒアリングの継続的な実施 等

民間重要インフラ事業者等におけるサイバーテロ対策の実効性の確保

第三者等によるセキュリティ監査の実施、官民の合同検討会の開催 等

今後の予定

今回取りまとめられた具体的方策等の実施状況等につき、今後適宜、情報セキュリティ対策推進会議等を開催し、各省庁から報告。